

大田市立温泉津小学校「心に残る文化財子ども塾」

「温泉津の歴史を知ろう～温泉津の遺跡と歴史・人々のくらしと石(福光石について)～」

1. 活動の概要

6月3日(水)、大田市立温泉津小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。

まず、大田市教育委員会社会教育課の職員が温泉津町の遺跡と歴史について全体的な説明を行いました。次に、学校の近くで発掘調査された中祖遺跡^{なかそ}について、島根県教育庁文化財課世界遺産室職員が講師となり、写真や出土した瓦や土器を見せながら、遺跡の特徴・性格や出土品がどのように使用されたのか話をしました。出土品に手を触れたりすることで、児童たちは昔の人々のくらしやモノに興味を持ったようです。

また、地元で採掘・加工された福光石の特徴や用途、石工の歴史と石見銀山とのかかわりについて授業をして、学校の近くにある石切り場跡へ見学に行きました。児童たちは、学校のすぐ近くに石切り場があったことや、その大きさ、石切り場での作業の様子に関心をふくらませました。

2. 子ども塾を終えて

1) 児童の皆さんから…

- ・石切り場に行ったことが心に残った(すごくたくさん石が切り出されていることが分かった、大きかった、迫力があつた、実際に石を切り出してみたい、切り出された石が何に使われたか知りたい)
- ・温泉津町にもたくさん遺跡があること、身近なところにも遺跡や石切り場があることが分かった。
- ・温泉津町内のほかの遺跡や出土品も見学したい。
- ・中祖遺跡でどんなふうに瓦が使われていたのか(今の瓦とはちがうこと)が分かった。

2) 担任の先生から…

- ・身近な地域にもたくさんの遺跡や出土品があることを知ることができ、地域について学ぶよい機会となった。
- ・身近な遺跡の出土物に触れたり現地見学をしたりすることができ、歴史について、地域について、興味・関心を高めることができた。

3) 講師から

- ・身近なところに多くの遺跡や文化財があることが分かってもらえたと思います。今回の授業で、みなさんが地域の歴史や昔の人々のくらし・活動について興味・関心を持ち、ふるさとについてさらに知ってもらえるといいと思います。



温泉津町の遺跡・歴史について授業



出土品を見せながら中祖遺跡を説明



石切り場跡へ移動途中
(橋脚部分で中祖遺跡が発掘された)



石切り場跡に到着



石切り場跡の見学



中祖遺跡出土品の見学